

プラザニュース

(c)1999 Atsugi City Multimedia Volunteer

〒243-0021 厚木市岡田 3050 情報プラザ Tel 046-220-2711



お伝えします! **バッテリー** 長持ちさせる秘訣!

「最近、スマホの電池の減りが激しくなったなあ」と感じていませんか? 以前の電池より性能はよくなりましたが、それでも使い方によっては電池が早く減ってしまうことも…。今回は、スマホやケータイ、ノート PC などによく使われているリチウムイオン電池の扱い方についてお話します。

長持ちさせる

● 細切れに充電するようにしましょう

以前よく使われていたニッカド電池はメモリー効果があり、使い切ってから充電しないと充電できる量が減っていました。リチウムイオン電池はメモリー効果がないので細切れに充電しても大丈夫です。リチウムイオン電池の充電回数はおよそ 500 回ということが言われていますが、充電回数というのは充電ケーブルをつないだ回数ではありません。例えば残量が 30% のスマホを 80% まで 50% 充電した場合、これを 2 回行くと足して 100% になるので、このとき充電回数は 1 回となります。

● 充電しながら使用しないようにしましょう

充電中は温かくなります。充電しながらスマホを操作するとさらに温度が上がります。充電と使用を同時に行うのはやめたほうがよいです。スマホの温度が上がると電池の劣化を早めることとなります。



● 高温の場所に置かないようにしましょう

直射日光の当たる自動車内や入浴中のお風呂場など、高温の場所に置かないようにしましょう。

● 電池残量を 0% にしないようにしましょう

昔使っていたケータイやスマホなどは充電しようとしてもできないことがあります。残量が 0% のまま放置してしまうと電池が劣化してしまう場合があります。

● 100% 充電したまま放置しないようにしましょう

100% 充電したまま放置しておくのは電池が劣化する原因になるそうです。100% 充電されたらなるべく早く充電ケーブルを外してください。

安全に使う

● 長時間充電ケーブルを挿したままにしないようにしましょう

最近のスマホは 100% に充電されると充電がストップするものもありますが、それでも長時間充電ケーブルをつなぎっぱなしにすることはお勧めできません。スマホの発火事故は充電中に起こることが多いそうです。



● 衝撃を与えないようにしましょう

あるスマホの取説には、「衝撃を与えないでください。火災の原因になります」と書いてあります。落としたり投げたりお尻のポケットに入れたりして、衝撃を与えたり変形させたりしないでください。最近の電池はとても精密に作られています。変形したり傷が付いたりすると発火事故の原因になる場合があります。

保管は?

● 保管時にも注意しましょう

長期間使わないときは、50% 程度充電して電源を完全に切ってください。そして 1, 2 ヶ月に一度くらいは電源を入れてみて電池が減っていないか確認してください。100% や 0% の状態で保管はしないでください。スマホを買ったときはほんのちょっとだけ充電されていますよね。100% 充電しておいてくれればいいのと思いながら買ったらずは充電していると思います。あれは電池の劣化を最小限にする方法なのです。

バッテリーの消費を抑えるには

- ・画面を暗くする、音を小さくする
- ・使用していないアプリの画面を閉じる
- ・使用していないアプリを削除する



いかがでしたか?

最近ではスマホ本体も高くなりましたし、電池交換できないスマホの修理や交換にも費用が掛かることがありますので、今回ご紹介した方法を無理のない範囲で実践してみてください。



マルボラからのご案内



マルボラの講座や手ほどきはすべて無料です。
場所は、情報プラザです。

「土曜のパソコン講座」と「手ほどき」は、開催月の前月1日から電話で受け付けています。

電話予約の時に「マルボラのパソコン講座」、「マルボラの手ほどき」とお伝えください。一回ごとのお申し込みとなります。
申込後のキャンセルは、早めに連絡をしてください。

手ほどき(パソコン、スマホなど)

日 時：毎週木曜日と土曜日の 10 時～12 時
定 員：木曜日 5 名、土曜日 4 名

手ほどきは、希望する内容を受講希望者のレベルに合わせて、マルボラが個別レッスンを行います。
また 2～3 名のグループレッスンも可能です。

* 希望受講日の前日正午に締め切ります。
満席の場合は、お断りする場合があります。

《申し込みは電話で、情報プラザへ》

☎：046-220-2711

土曜のパソコン講座

日 時：毎週土曜日の 10 時～12 時
定 員：16 名 (何回でも受講できます)

これからパソコンを始めようと考えている方が、基礎的な操作方法を学ぶための講座です。

講座日程

	8月	9月	10月
文書作成 (応用)	(表の活用) 3日	(名刺) 7日	(文書の体裁) 5日
基礎	(文書作成) 10日	(表計算) 14日	(文書作成) 12日
インターネット	17日	21日	19日
表計算	(予定表) 24日	(健康管理表) 28日	(住所録) 24日

* 下記のように一日講座を予定しています。
8月31日(土) 内容「はじめてのスマートフォン」

木曜の実習教室(連続基礎講座)

日 時：木曜日の 10 時～12 時 (年間計 8 回実施)
定 員：6 名 (開講日に連続して出席できる方)

市販のテキスト(受講者は最寄りの書店でテキストを購入していただきます)を使用して、ワードやエクセルの基礎をしっかりと学びます。

* 内容と申し込み受付開始日は、ポスター等でお知らせします。開講初日の 3 週間前を予定しています。

日 程：「写真整理」 8月29日より(2週連続)
「ワードの基礎」 9月26日より(5週連続)

質問・相談コーナー

日 時：毎週土曜日の 10 時～12 時

予約は不要です。質問・相談など(15分程度)がある場合には、直接おいでください。



コラム

デジカメの浦島体験



最近スマホのカメラ機能が優れているので、デジカメに触れる機会がすっかり少なくなってきましたが、先日デジカメの機能について尋ねられ、ずいぶん進化していて驚きました。



恥ずかしながら、見せてもらったデジカメの機能については全く知らなかったもので、次に質問があったときに備えて少し勉強してみました。

今まではデジカメで撮影したデータ(写真)をパソコンに保存する場合は、SDカードを使ったりデジカメとパソコンを直接USBケーブルなどでつなげて行なっていましたが、先日見せてもらったデジカメはWi-Fiを

使って直接パソコンやスマホにデータを送れるというものでした。

Wi-Fi接続の方法には、Wi-Fiルーター経由でつなぐ方法とパソコンに直接つなぐ方法があります。また、スマホやプリンタとも同じように接続できるので、印刷や保存のたびにケーブルを探してつなぐ必要がありません。外出先でも他の人へその場で転送できますし、スマホに転送した写真をすぐにSNSに投稿することもできてとても便利です。デジカメは光学望遠がついていることが多いし、手ぶれしにくくてやっぱり綺麗ですね。



Bluetoothを使って接続するスピーカーやヘッドフォンなどは知っていましたが、浦島太郎状態にならないようこれを機にもっとアンテナを張らなければと思いました。

N²